



# 『多久市立病院』

## 平成21年度の取り組みと実績

# 改革プラン』

平成21年度は、地域医療の中核病院として、手術や内視鏡検査、超音波検査などの高度医療を提供しました。また、新型インフルエンザ協力病院として発熱外来を設置しました。

経営の効率化に向けては、事業収益の向上と手厚い看護サービスを提供するために、平成21年2月から一般病棟の看護体制を、「看護師1人が10人の患者を看護する看護配置」に変更。病院給食の民間委託の継続や薬品費等の価格交渉なども取り組み、経費削減に努めてきました。診療費未納者へは電話や郵便での催告や、訪問による徴収などの対策を講じるとともに、平成21年4月からは「診療費預かり金制度」を設け、夜間など時間外に診療された方に対する未納防止策も実施しています。

平成21年度の事業実績では表のように、事業収益が14億5千666万6千円、事業に要した費用は看護師の早期退職に伴う予定外の退職金の支出等もあり14億9千353万9千円となり、3千687万3千円の欠損となりました。

医療制度改正や医師不足の問題をはじめ、全国的に公立病院を取り巻く環境は厳しく、地域医療の継続が危惧される状況です。このため、多久市立病院でも地域医療の継続と充実のため、平成21年度、『多久市立病院改革プラン』(25年度までの5カ年計画)を策定し、経営の改善、健全化に取り組んでいます。

今後も、地域医療の中核病院としての使命を果たしていくとともに、「多久市立病院改革プラン」の着実な実施により、更なる経営改善に努めていきます。

■問い合わせ  
多久市立病院 電話 75-2105

### ■ 平成21年度の患者数等の状況 ■

入院患者数(年間)	入院患者数(1日)	外来患者数(年間)	外来患者数(1日)	病床利用率	救急車搬送
27,567人	75.5人	56,775人	234.6人	71.9%	197件

### ■ 平成21年度の収支計画及び実績 ■

	平成21年度計画	平成21年度実績	備 考
収益	1,493,828千円	1,456,666千円	
医業収益	1,349,965千円	1,326,977千円	入院、外来等の医療収入
医業外収益	143,863千円	129,689千円	市からの繰入金ほか
費用	1,518,396千円	1,493,539千円	
医業費用	1,510,465千円	1,490,785千円	
職員給与費	755,159千円	765,932千円	退職金を含む
材料費	438,171千円	435,294千円	薬品費、診療材料費など
経費	250,284千円	225,138千円	委託料、賃借料など
減価償却費	61,121千円	61,119千円	
その他	5,730千円	3,302千円	
医業外費用	7,931千円	2,754千円	起債の償還利息等
収益－費用	-24,568千円	-36,873千円	
収益／費用	98.4%	97.5%	